

# いわての観光統計

「観光入込客統計に関する共通基準」  
に基づく統計量推計結果  
(平成28年4月～6月・暫定値)



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい」

平成29年2月

岩手県 商工労働観光部 観光課

# 目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 共通基準について	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査体系	2
(5) 集計対象（範囲）	2
(6) 用語の定義	3
(7) その他	4
①延べ人数と実人数について	4
②調査エリアについて	4
2. 調査結果	5
(1) 調査対象地点数	5
(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数	5
(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）	6
①総数	6
②地域別入込客数	6
③月別入込客数	6
④市町村別・月別入込客数	7
⑤地域別・分類別入込客数	8
(4) 観光入込客数（実人数）	9
(5) 観光消費額	11
①観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）	11
②観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）	13

※ 本資料の数値は暫定値のため、年間の確定値（平成 28 年 1 月から 12 月）資料において、数値が変わる場合があります。

# 1. 調査概要

## (1) 調査対象期間

平成28年4月1日～平成28年6月30日

## (2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成18年法律第117号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。

また、観光立国推進基本計画（平成19年6月29日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成22年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

## (3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

### ①観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

### ②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

### ③他の統計調査

上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

#### (4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県であるが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10 地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

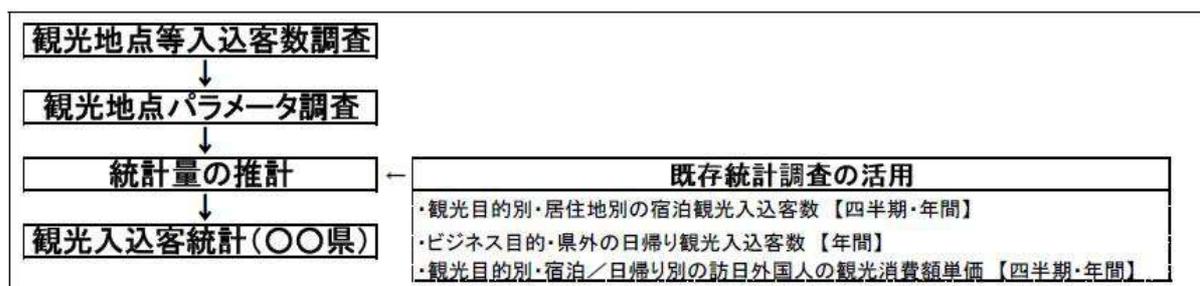


図 1 観光入込客統計の調査体系

#### (5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ②観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

## (6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

## (7) その他

### ①延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

### ②調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。

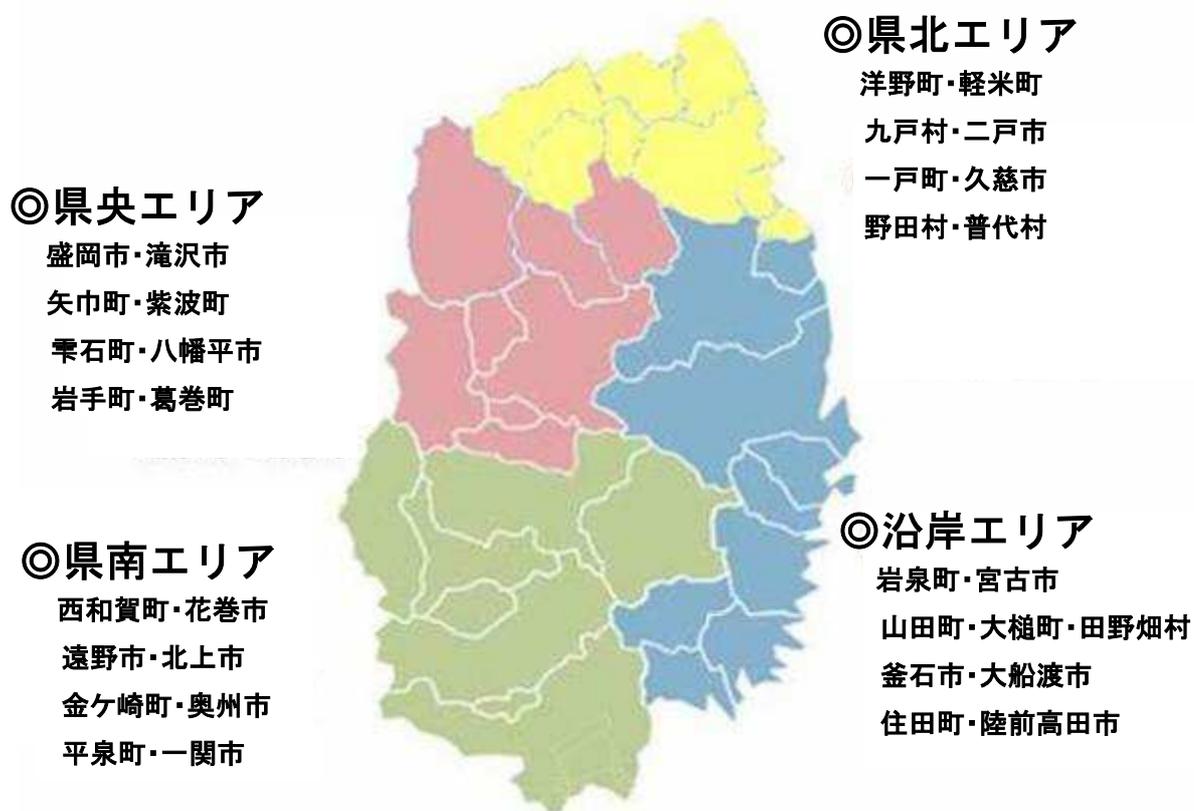


図2 調査エリア

## 2. 調査結果

### (1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおり、観光地点総数が 269、行祭事・イベントが 130 である。

表 1 調査対象地点数

総計	観光地点計							行祭事・イベント	内、当該四半期分
	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光	その他			
399	269	35	60	73	52	25	24	130	30

### (2) パラメータ調査地点及び取得調査票数

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 平成28年6、7月

[調査地点] 岩手県内の観光地点10ヶ所で実施（表2）

[調査内容] 観光の目的、訪問（予定）観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など観光に係る項目

[調査票回収件数] 842件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表 2 アンケート調査票件数、旅行人数（調査地点別）

調査地点	調査実施時期				
	市町村名	地域名	調査実施日	調査票回収件数	旅行人数（本人含む）
小岩井農場	雫石町	県央地域	6/12	61	336
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域	6/11	89	295
道の駅にしね	八幡平市	県央地域	6/12	79	439
平泉（中尊寺）	平泉町	県南地域	6/18	82	376
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域	6/19	71	274
えさし藤原の郷	奥州市	県南地域	6/18	85	312
道の駅くじ「やませ土風館」	久慈市	県北地域	6/25, 26, 7/9	112	474
なにやーと物産センター	二戸市	県北地域	6/18, 19, 7/3	98	380
浄土ヶ浜	宮古市	沿岸地域	6/25, 26	82	227
基石海岸	大船渡市	沿岸地域	6/18, 19	83	351
合計				842	3,464

### (3) 観光地点等入込客数（延べ人数）

#### ① 総数

平成28年4月～6月の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で7,181,491人回となり、前年比で96.8%、東日本大震災津波発災前の平成22年比では94.6%となり、やや減少している。

#### ② 地域別入込客数

岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）の状況は、表3に示すとおりである。

入込客数では県南エリアが3,300,825人回と最も多く、県北エリアが744,828人回と最も少ない。前年比では、県央エリアは100.3%と増加しているものの、県南エリアは98.3%、沿岸エリアは86.9%、県北エリアは96.3%と前年より減少している。

表3 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	4月	5月	6月	平成28年 4-6期合計	平成27 年比	平成27年 4-6期合計	平成22 年比	平成22年 4-6期合計
県央エリア	547,882	770,718	745,899	2,064,499	100.3%	2,058,346	110.3%	1,872,448
県南エリア	1,116,196	1,372,780	811,849	3,300,825	98.3%	3,357,228	95.1%	3,469,347
沿岸エリア	243,219	528,099	300,021	1,071,339	86.9%	1,233,524	69.5%	1,541,323
県北エリア	190,663	350,951	203,214	744,828	96.3%	773,629	105.6%	705,203
総計	2,097,960	3,022,548	2,060,983	7,181,491	96.8%	7,422,727	94.6%	7,588,321

#### ③ 月別入込客数

岩手県全体での月別入込客数（延べ人数）は表4に示すとおりである。

5月が3,022,548人回と最も多く、大型連休と合わせて増加している。平成27年比では、4月が102.7%、5月は93.5%、6月は96.0%となっている。平成22年比では、4月が107.7%と震災前を上回っているが、5月及び6月は100%を下回っている。

表4 月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

月	平成28年	平成27年比	平成27年	平成22年比	平成22年
4月	2,097,960	102.7%	2,043,383	107.7%	1,947,672
5月	3,022,548	93.5%	3,233,278	89.8%	3,366,690
6月	2,060,983	96.0%	2,146,066	90.6%	2,273,959

#### ④ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村毎の月別入込客数（延べ人数）は表5に示すとおりである。

最も入込客数が多かったのは盛岡市の629,703人回で、次いで平泉町の628,908人回、一関市の529,011人回となった。また、前年比では、岩手町の177.6%の増加が目立っている。

表5 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	4月	5月	6月	4-6期合計	平成27 年比	平成27年 4-6期合計	平成22 年比	平成22年 4-6期合計
県央エリア	盛岡市	119,760	243,152	266,791	629,703	91.1%	691,277	105.9%	594,367
	八幡平市	88,287	136,569	106,995	331,851	99.2%	334,385	120.7%	274,913
	滝沢市	51,823	35,512	58,092	145,427	102.7%	141,550	156.9%	92,662
	雫石町	123,957	204,108	134,890	462,955	89.8%	515,473	107.9%	429,052
	葛巻町	21,971	44,801	99,376	166,148	102.8%	161,681	92.0%	180,595
	岩手町	30,155	45,202	37,788	113,145	177.6%	63,721	196.3%	57,640
	紫波町	95,272	49,755	31,595	176,622	145.4%	121,512	106.5%	165,767
	矢巾町	16,657	11,619	10,372	38,648	134.4%	28,747	49.9%	77,452
	小計	547,882	770,718	745,899	2,064,499	100.3%	2,058,346	110.3%	1,872,448
県南エリア	花巻市	116,895	223,324	186,314	526,533	104.9%	501,872	109.3%	481,833
	北上市	439,248	62,485	22,800	524,533	97.9%	535,928	102.0%	514,438
	遠野市	118,533	175,378	126,447	420,358	92.4%	455,166	79.1%	531,643
	一関市	112,604	241,448	174,959	529,011	101.0%	523,977	84.9%	622,937
	奥州市	197,652	131,621	140,916	470,189	95.5%	492,369	91.7%	512,725
	西和賀町	34,517	48,370	31,266	114,153	110.6%	103,171	94.1%	121,332
	金ヶ崎町	29,372	28,991	28,777	87,140	99.4%	87,658	82.1%	106,144
	平泉町	67,375	461,163	100,370	628,908	95.7%	657,087	108.8%	578,295
		小計	1,116,196	1,372,780	811,849	3,300,825	98.3%	3,357,228	95.1%
沿岸エリア	宮古市	63,684	151,287	98,649	313,620	92.0%	340,715	105.1%	298,340
	大船渡市	46,901	79,735	50,391	177,027	56.1%	315,502	50.1%	353,637
	陸前高田市	38,113	58,529	43,044	139,686	113.0%	123,621	66.8%	209,212
	釜石市	18,854	29,653	19,800	68,307	135.2%	50,533	35.5%	192,455
	住田町	5,728	8,842	6,227	20,797	90.8%	22,901	62.3%	33,393
	大槌町	0	0	0	0	-	0	-	21,123
	山田町	15,268	17,941	16,909	50,118	93.3%	53,742	63.5%	78,984
	岩泉町	24,371	53,112	30,501	107,984	96.1%	112,310	90.0%	119,929
	田野畑村	30,300	129,000	34,500	193,800	90.5%	214,200	82.7%	234,250
		小計	243,219	528,099	300,021	1,071,339	86.9%	1,233,524	69.5%
県北エリア	久慈市	51,842	81,992	50,610	184,444	101.5%	181,685	186.5%	98,909
	二戸市	20,309	40,648	20,908	81,865	100.5%	81,479	79.9%	102,517
	普代村	5,522	8,124	3,889	17,535	120.1%	14,606	152.9%	11,468
	軽米町	7,812	28,463	8,068	44,343	95.2%	46,559	81.0%	54,768
	野田村	22,188	26,702	22,213	71,103	91.7%	77,557	88.0%	80,834
	九戸村	3,465	3,557	2,994	10,016	72.3%	13,847	89.1%	11,247
	洋野町	56,800	104,084	66,234	227,118	90.5%	251,000	98.2%	231,182
	一戸町	22,725	57,381	28,298	108,404	101.4%	106,896	94.9%	114,278
	小計	190,663	350,951	203,214	744,828	96.3%	773,629	105.6%	705,203
	総計	2,097,960	3,022,548	2,060,983	7,181,491	96.8%	7,422,727	94.6%	7,588,321

### ⑤ 地域別・分類別入込客数

岩手県内の地域別・分類別入込客数及び割合（延べ人数から算出）は表 6 及び図 3 に示すとおりである。

岩手県全体で見ると「行事・イベント」が 1,484,193 人回と最も多く、県南エリアで最も多い入込割合を占めている。次いで「温泉・健康」の 1,315,880 人回であり、県央エリアで最も多い入込割合を占めている。

また、沿岸エリアでは「その他」の入込割合が多く、県北エリアでは「都市型観光」の入込割合が多くなっている。

表 6 地域別・分類別入込客数

単位：人回

地域区分	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光（買物・食）	その他	行祭事・イベント
県央エリア	337,528	287,270	557,445	337,328	56,344	252,831	235,753
県南エリア	402,941	504,963	547,107	193,880	465,864	34,127	1,151,943
沿岸エリア	317,408	48,662	84,374	9,590	124,575	441,083	45,647
県北エリア	136,909	69,943	126,954	46,376	167,352	146,444	50,850
総計	1,194,786	910,838	1,315,880	587,174	814,135	874,485	1,484,193

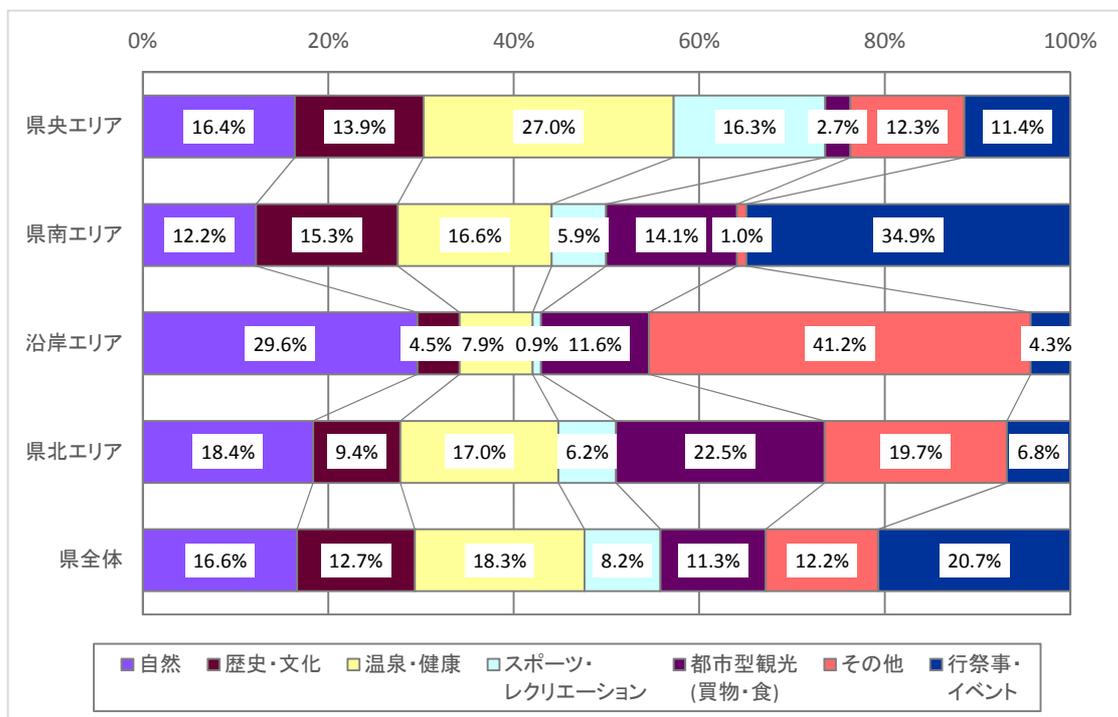


図 3 地域別・分野別入込割合（延べ人数から算出）

#### (4) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は表 7、8 に示すとおりである。

なお、この入込客数は実人数であり、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1 人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても 1 人・回と数える。

総数は 2,962 千人・回で対前年比 101.0%となっている。

目的別では、観光目的は対前年比 107.1%と前年を上回っているが、ビジネス目的は 86.6%と減少している。

一方、宿泊・日帰り別では、宿泊は対前年比 87.0%と減少しているが、日帰りは 112.0%と大きく増加している。

また、これを県外・県内別でみると、県外が対前年比 105.4%、県内が 96.5%となっている。

表 7 日帰り宿泊別・県内県外別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			4-6 期 合計	
	宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内		
観光目的 の入込客数	平成 28 年 4-6 期合計	599	384	215	1,601	606	995	2,200
	平成 27 年比	100.5%	103.2%	96.0%	109.8%	131.5%	99.8%	107.1%
	平成 27 年 4-6 期合計	596	372	224	1,458	461	997	2,054
	平成 22 年比	103.6%	105.2%	100.9%	52.4%	57.0%	49.9%	60.5%
	平成 22 年 4-6 期合計	578	365	213	3,056	1,064	1,992	3,634
ビジネス目的 の入込客数	平成 28 年 4-6 期合計	527	341	186	235	212	23	762
	平成 27 年比	75.5%	72.6%	81.6%	129.1%	131.7%	109.5%	86.6%
	平成 27 年 4-6 期合計	698	470	228	182	161	21	880
	平成 22 年比	138.0%	128.7%	159.0%	202.6%	1,766.7%	22.1%	153.0%
	平成 22 年 4-6 期合計	382	265	117	116	12	104	498
合計	平成 28 年 4-6 期合計	1,126	725	401	1,836	818	1,018	2,962
	平成 27 年比	87.0%	86.1%	88.7%	112.0%	131.5%	100.0%	101.0%
	平成 27 年 4-6 期合計	1,294	842	452	1,640	622	1,018	2,934
	平成 22 年比	117.3%	115.1%	121.5%	57.9%	76.0%	48.6%	71.7%
	平成 22 年 4-6 期合計	960	630	330	3,172	1,076	2,096	4,132

(注) 入込客数には訪日外国人を含まない。

表8 県内県外別・日帰り宿泊別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		県外			県内			4-6期合計
		県外計	宿泊	日帰り	県内計	宿泊	日帰り	
観光目的の入込客数	平成28年4-6期合計	990	384	606	1,210	215	995	2,200
	平成27年比	118.8%	103.2%	131.5%	99.1%	96.0%	99.8%	107.1%
	平成27年4-6期合計	833	372	461	1,221	224	997	2,054
	平成22年比	69.3%	105.2%	57.0%	54.9%	100.9%	49.9%	60.5%
	平成22年4-6期合計	1,429	365	1,064	2,205	213	1,992	3,634
ビジネス目的の入込客数	平成28年4-6期合計	553	341	212	209	186	23	762
	平成27年比	87.6%	72.6%	131.7%	83.9%	81.6%	109.5%	86.6%
	平成27年4-6期合計	631	470	161	249	228	21	880
	平成22年比	199.6%	128.7%	1,766.7%	94.6%	159.0%	22.1%	153.0%
	平成22年4-6期合計	277	265	12	221	117	104	498
合計	平成28年4-6期合計	1,543	725	818	1,419	401	1,018	2,962
	平成27年比	105.4%	86.1%	131.5%	96.5%	88.7%	100.0%	101.0%
	平成27年4-6期合計	1,464	842	622	1,470	452	1,018	2,934
	平成22年比	90.4%	115.1%	76.0%	58.5%	121.5%	48.6%	71.7%
	平成22年4-6期合計	1,706	630	1,076	2,426	330	2,096	4,132

（注）入込客数には訪日外国人を含まない。

また、本県を訪れる訪日外国人入込客は表9に示すとおりである。宿泊客は前年比104.3%と増加している。

表9 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			4-6期合計
	宿泊計	観光	ビジネス	日帰り計	観光	ビジネス	
平成28年4-6期合計	24	16	8	-	-	-	24
平成27年比	104.3%	88.9%	160.0%	-	-	-	104.3%
平成27年4-6期合計	23	18	5	-	-	-	23
平成22年比	141.2%	123.1%	200.0%	-	-	-	141.2%
平成22年4-6期合計	17	13	4	-	-	-	17

## (5) 観光消費額

### ① 観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。

なお、単位の「円／人・回」は、観光入込客 1 人の 1 回の旅行における観光消費額を指す。

観光目的及びビジネス目的の観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。観光目的の県内の宿泊単価は対前年比 110.6%、日帰り単価は 101.3%と増加している。一方、県外の宿泊単価は対前年比 76.0%、日帰り単価は 63.3%と、県外客の単価は前年を下回っている。

また、平成 22 年と比較すると、観光目的では、県内の日帰り単価以外は震災前の観光消費額単価を下回っている。

なお、観光消費額単価は、パラメータ調査（サンプル調査）での値であり、ビジネス目的観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表 10 日帰り宿泊別・県内県外別・観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目		宿泊		日帰り	
		県外	県内	県外	県内
観光目的	平成 28 年 4-6 期 観光消費額単価	29,151	17,236	5,722	4,733
	平成 27 年比	76.0%	110.6%	63.3%	101.3%
	平成 27 年 4-6 期 観光消費額単価	38,366	15,583	9,045	4,674
	平成 22 年比	95.4%	81.1%	65.0%	124.5%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	30,556	21,257	8,799	3,803
ビジネス目的	平成 28 年 4-6 期 観光消費額単価	28,968	15,695	5,227	3,336
	平成 27 年比	123.8%	94.3%	79.4%	92.9%
	平成 27 年 4-6 期 観光消費額単価	23,390	16,636	6,587	3,592
	平成 22 年比	102.2%	81.6%	82.0%	108.4%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	28,350	19,238	6,374	3,078

(注) 観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別訪日外国人観光消費額単価は表 11 に示すとおりである。  
 観光消費額単価は、パラメータ調査からの推計値であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、時系列での比較が難しいことを付け加える。

表 11 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光	ビジネス	観光	ビジネス
平成 28 年 4-6 期 観光消費額単価	24,098	35,888	10,915	7,363
平成 27 年比	62.3%	55.5%	77.2%	90.5%
平成 27 年 4-6 期 観光消費額単価	38,676	64,606	14,141	8,140
平成 22 年比	14.4%	81.5%	8.9%	45.4%
平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	167,041	44,060	122,981	16,218

(注) パラメータ調査でデータを得られない場合は、国から提供されたデータを掲載しているもの。

## 観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額は表 12 に示すとおりである。

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額の総額は対前年比 87.1%であった。観光目的では、宿泊・日帰りともに前年を下回り、ビジネス目的は、宿泊が前年を下回ったことにより、観光消費額が前年を下回る結果となった。

一方、ビジネス目的観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 7 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、ビジネス目的の入込客のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、割合の増減も大きくなると考えられる。

表 12 日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額	
	宿泊 総額	県外	県内	日帰り 総額	県外	県内		
観光目的	平成 28 年 4-6 期 観光消費額	14,888	11,182	3,706	8,177	3,466	4,711	23,065
	平成 27 年比	83.8%	78.3%	106.4%	92.6%	83.1%	101.1%	86.7%
	平成 27 年 4-6 期 観光消費額	17,759	14,275	3,484	8,831	4,169	4,662	26,590
	平成 22 年比	94.9%	100.2%	81.9%	48.3%	37.0%	62.2%	70.7%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	15,681	11,155	4,526	16,937	9,363	7,574	32,618
ビジネス目的	平成 28 年 4-6 期 観光消費額	12,789	9,876	2,913	1,186	1,108	78	13,975
	平成 27 年比	86.5%	89.9%	76.6%	104.3%	104.5%	101.3%	87.7%
	平成 27 年 4-6 期 観光消費額	14,789	10,988	3,801	1,137	1,060	77	15,926
	平成 22 年比	131.2%	131.6%	129.8%	302.6%	1,517.8%	24.5%	137.8%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	9,751	7,506	2,245	392	73	319	10,143
合計	平成 28 年 4-6 期 観光消費額	27,677	21,058	6,619	9,363	4,574	4,789	37,040
	平成 27 年比	85.0%	83.4%	90.9%	93.9%	87.5%	101.1%	87.1%
	平成 27 年 4-6 期 観光消費額	32,548	25,263	7,285	9,968	5,229	4,739	42,516
	平成 22 年比	108.8%	112.8%	97.8%	54.0%	48.5%	60.7%	86.6%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	25,432	18,661	6,771	17,329	9,436	7,893	42,761

(注) 観光消費額には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額は表 13 に示すとおりである。  
 訪日外国人の観光消費額の総額は、平成 27 年比 65.6%、平成 22 年比 60.6%である。  
 一方、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 9 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、訪日外国人のようなサンプル数が少ない数値については、時系列での比較が難しいと考えられる。

表 13 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊 総額	観光	ビジネス	日帰り 総額	観光	ビジネス	
平成 28 年 4-6 期 観光消費額	668	387	281	-	-	-	668
平成 27 年比	65.6%	55.6%	87.0%	-	-	-	65.6%
平成 27 年 4-6 期 観光消費額	1,019	696	323	-	-	-	1,019
平成 22 年比	60.6%	65.9%	54.5%	-	-	-	60.6%
平成 22 年 4-6 期 観光消費額	1,103	587	516	-	-	-	1,103